

薬剤治療学Ⅱ

責 任 者 : 西郡 秀夫 教授

担当講座 (科) : 薬剤治療学講座

講 義 22.5 時間

単 位 2 単位

学 年

3 学年 後期

学習方針

基本理念 :

代表的な疾患に対する薬剤治療戦略、使用薬剤に関する代表的な副作用と適用上の注意点、薬剤相互作用などについて解説する。また、代表的な処方箋を例にとり、薬剤による治療解析の意味を総合的に考える基礎能力を養う。

一般目標 (GIO) :

代表的な疾患の治療戦略を考えるために、疾患の病態、治療薬剤の特徴、使用上の問題点を習得する。

到達目標 (SBOs) :

1. 高脂血症の病態生理、適切な治療薬、及びその使用上の注意について説明できる。
2. 高尿酸血症・痛風の病態生理、適切な治療薬、及びその使用上の注意について説明できる。
3. 眼、耳、鼻などの感覚器について機能と構造を関連づけて説明できる。
4. 白内障、緑内障、結膜炎、網膜症について概説できる。
5. 緑内障の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
6. アレルギー鼻炎、花粉症、副鼻腔炎、中耳炎の疾患を概説できる。
7. めまい・メニエール病の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について概説できる。
8. 関節リウマチの病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
9. 貧血、白血病、播種性血管内凝固症候群 (DIC) の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
10. 血友病、悪性リンパ腫、紫斑症、白血球減少症、血栓・塞栓について概説できる。
11. 閉塞性気道疾患 (気管支喘息、肺気腫) の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
12. 上気道炎 (かぜ症候群)、インフルエンザ、慢性閉塞性肺疾患、肺炎、肺結核、肺がん、について概説できる。
13. 薬物動態に起因する相互作用の代表的な例を挙げ、回避のための方法を説明できる。
14. 薬効に起因する相互作用の代表的な例を挙げ、回避のための方法を説明できる。

講義日程

| 月日 | 曜 | 時限 | 講座(科)名 | 担当者 | 内 容 |
|-------|---|----|---------|-------------|------------------------|
| 9/ 8 | 火 | 1 | 薬剤治療学講座 | 西郡 秀夫 教授 | 糖尿病治療薬 |
| 9/15 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 高脂血症治療薬 |
| 9/29 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 高尿酸血症治療薬・痛風治療薬 |
| 10/ 6 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 感覚器系疾患治療薬(Ⅰ)－眼疾患－ |
| 10/13 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 感覚器系疾患治療薬(Ⅱ)－耳、鼻などの疾患－ |
| 10/20 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 感覚器系疾患治療薬(Ⅲ)とまとめ |
| 10/27 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 合併症と薬剤治療(Ⅰ) |
| 11/18 | 水 | 4 | 〃 | 岸本 成史 非常勤講師 | 合併症と薬剤治療(Ⅱ) |
| 11/19 | 木 | 3 | 〃 | 〃 | 骨・関節の疾患治療薬 |
| 〃 | 〃 | 4 | 〃 | 〃 | 血液・造血器系疾患治療薬－貧血、DICなど |
| 12/ 7 | 月 | 3 | 〃 | 〃 | 呼吸器・胸部の疾患治療薬－閉塞性気道疾患など |
| 〃 | 〃 | 4 | 〃 | 〃 | 薬物相互作用と副作用(Ⅱ) |
| 12/22 | 火 | 3 | 〃 | 〃 | 薬物相互作用と副作用(Ⅲ) |
| 〃 | 〃 | 4 | 〃 | 〃 | 飲食物と薬剤との相互作用 |
| 1/ 5 | 〃 | 1 | 〃 | 西郡 秀夫 教授 | 総括 |

教科書(教)・参考図書(参)・推奨図書(推)

| | 書 名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 |
|---|----------------------------------|----------|-------------------------|------|
| 教 | わかりやすい疾患と処方薬の解説 | 監修 佐藤 哲男 | アークメディア (予価 4,700 円) | 2009 |
| 参 | 図解 薬理学 ー病態生理から考える薬の効くメカニズムと治療戦略ー | 越前 宏俊 | 医学書院 (定価 2,940 円) | 2008 |

成績評価方法

定期試験を主とし、これに出席率などを加味して総合的に評価する。

オフィスアワー一覧

| 授業を担当する専任教員氏名 | 方 式 | 曜 | 時間帯 | 備 考 |
|---------------|------|---|-----|-------------------------|
| 薬剤治療学講座 西郡 秀夫 | B-ii | | | 不在の時もあるので、研究室に問い合わせること。 |